

論になったのか。

答 そのような話もありました。日本ケーブルの所有するものが高原に設けられてはいないこともあり、大峰リフトは考えませんと言うことで回答した。

問 1年延長の契約、どのような反応か。

答 新たな契約も5年間で契約させていたきたいと言う話であります。

問 最初に4億円掛けて、毎年5年間で町要望部分を負担するのはか。

答 3億9500万円は、10年間の債務負担。高山植物の管理・アシレチック整備等第三者への土地代・災害復旧については町が実施したい。

問 運営委員会の構成員に町民等の代表等も入れてもらいたい。

答 これはたたき台で増やすことはよごごと。

問 地区の方と話し合いをどうするのか。布場のリフトはこの前は1本だけ残す、今日は2本とも2年間残すのか。

答 地主の皆さんと話をして行きたい。サマーボブスレーリフトは同じランクの物を探して取り付けたい。

布場は現状のまま2年間は運営をして行きたい。

問 布場のスキー場は2年経過したらどうなるのか。

答 2年間で考える。

問 地権者の方と話を始めるとのことですが、将来の土地の行く末もある程度相談しなければいけないと思う。

答 契約は24年3月に切れます。もう2年間貸して下さいという話です。

問 リフトを掛ければお客がくるのか疑問。リニョール感、ゲレンデ整備、しっかりと協議するために仮称の運営委員会をもう少ししっかりしたものを作ることが必要だと思います。

答 双方で話をし町営スキー場の管理運営委員会ですっかり検討し、両者がお互いに良かったと方向が出るようにもって行くよう対応して行きたい。

問 冬に売上げ増につながるものがあるのか。足りないのは駐車場。どんな考えなのか。

答 駐車場を作っていたきたいという話はできています。優先順は危険な物から直す。要望は承っています。

問 町有営業から民間委託になって当初の基本的考えから大きく後退してる。大事な町有施設、町民に継続を明らかにし、取組んでもらいたい。

答 引き継ぎながら途中で投げ捨てることのないように対応していきたい。

問 町はなるべく情報を明らかにし、交渉に望んでほしい。

答 色々な知恵を出していただき、関係者に喜んでもらえるよう対応していきたい。

問 観光産業は半年まえから営業企画して決める。営業にプラスになるよう、決められるものは決めて行った方がいいんじゃないか。

答 議会の承認が必要です。予算が通らなると次のステップにならない。

問 (仮称)町営スキー場運営委員会には、地元の関係する人の発言の場所を作れないか？

答 利害関係者はあまり良くないがもう少し幅を広げることは出来ると思う。

3 統合文教施設実施計画(案)

実施契約(案)の平面図・配置図です。外構を含めたもの。駐車場施設は全体で120台は確保している。

主な質疑

(図面を見なくとも分かるもののみ)

問 1学年の70人。1クラス35人定員はしばらく続く想定なのか。

答 先まで想定して考えています。しばらく先まで2クラスで充分です。

問 スキーをおく所のロックは？

湯沢小学校ではクラス名が松・竹組でしたがどうなるのか？

答 スキー置場とスキーのロックは今後検討していきたい。

各学年2クラス、ネーミングは、今後の検討。

問 小・中学校生が同じ所を通るとすると、ぶつかると小学生が巻き込まれる。

答 検討させていただきます。

問 小学1年生から4年生までは45分授業で5年生から中学3年生は50分授業。2階と3階のチャイム、配慮はどうするか。

答 先進的なところではチャイムを鳴らさないこともある。選択肢として検討する。

4 その他

南雲産業建設常任委員長より平成23年度中国誘客プロモーション参加報告書を配布



湯沢町統合文教施設(変更)完成イメージ図